

事業番号	05 06 11	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	難聴児支援センター事業			担当課	部局	健康福祉部	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	保健・疾病対策課	
	施策の総合的展開	7-2	子育て先進県の実現		E-mail	<a href="mailto:boshi-shika@pref.nagano.lg.jp">boshi-shika@pref.nagano.lg.jp</a>	
		3	子育て支援体制の充実		実施期間	H19 ~	

### 1 事業の概要

目指す姿	<p>新生児聴覚スクリーニング等により早期に発見された難聴児(疑い含む)保護者の、児に対する障がいや将来への不安を軽減し、良好な親子関係を確立し、適切に療育へ結びつけることで、その後の言語獲得能力を高める。 従来のろう学校を基点とした支援をさらに広げ、児に適した医療、保健、福祉を含めた地域支援体制を図る。</p>				
現状(予算編成時)	平成25年度に難聴児支援センターが対応した相談件数は、1,513件で6歳以下が58.5%を占めている。				
県が関与する理由	県関与の必要性あり	【左記の説明、根拠法令等】 長野県難聴児支援センター実施要領			
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27)				
	難聴児支援センターにおける関係機関との連絡支援件数540件(すこやか親子計画目標値)				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H27事業実績		H28
			(当初)	(決算)	(当初)
難聴児支援センター運営委員会	直接	年2回開催し、運営状況の報告及び課題について、今後必要な取組等について検討	26	0	0
難聴児支援センター事業	委託	・面接等による難聴児(疑いを含む)の保護者への育児支援、療育支援 ・保育所、小学校等への訪問による関係者への助言・指導・家族教室等による家族支援 委託先:信州大学附属病院	1,241	1,241	1,543
難聴児療育支援員巡回相談	直接	難聴児療育支援員巡回等旅費 等	199	192	130
		合計	1,466	1,433	1,673

事業コスト	区分(単位:千円)	25年度	26年度	27年度	28年度
	前年度繰越				
	当初予算	1,386	1,502	1,466	1,673
	補正予算				
	合計(A)	1,386	1,502	1,466	1,673
	一般財源	1,386	1,502	1,466	1,673
	県債				
	国庫支出金				
	その他	0	0	0	0
	決算額(B)	1,336	1,502	1,433	
概算人件費					
職員数(人)	0.10	0.10	0.10	0.10	
概算人件費(C)	826	826	828	828	
概算事業費(B+A+C)	2,162	2,328	2,261	2,501	

成果目標の達成状況					
項目	H26末(実績)	H27			H28目標
		目標	成果	達成状況	
関係機関との連絡支援件数	498	540	603	達成	540

目標に対する成果の状況	対象児1人当たりの相談回数を増やすことにより、きめ細やかな療育指導を行った。
-------------	--

### 2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施
	医療技術の進歩、療育体制の充実を踏まえて、難聴児療育支援員のコーディネート機能を伸ばす。